

いわきの強みを活かした持続可能な地域づくり事業（サイクリングの「きっかけ」づくり事業）業務委託公募型プロポーザルに係る質問に対する回答

令和6年5月1日 福島県いわき地方振興局

質問項目	質問内容	回答
仕様書【プロポーザル用】 4 (1) -イについて	イベントを2回以上企画・運営、とありますが、例えば、これから弊社で実施する自転車に関する「既存イベント」などに上手く絡めた形での実施でもよろしいでしょうか。	本事業におけるサイクリングの魅力発信イベントについては、受託者が行う既存イベント等の中で実施してもかまいません。
仕様書【プロポーザル用】 4 (1) -ウについて	有識者と連携し、一部又は全部再現、とありますが、例えば新聞や印刷物などを用いての再現・PRという形でもよろしいでしょうか？	<p>本事業における先行研究等の再現については、受託者決定後、発注者と協力して先行研究等を探した上で、協議により内容や方法等を決定します。</p> <p>また、再現結果の情報発信については、新聞や印刷物等を用いてもかまいませんが、本事業におけるSNS情報発信と連携する必要があります。</p>
仕様書【プロポーザル用】 4 (1) について	<p>業務内において発生するイベントの実施やSNS投稿における撮影などで、貴県の施設を費用負担なく利用することは可能でしょうか</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント実施時における駐車場や県営公園の利用</li> </ul> <p>本業務で示されている「初心者」の想定されるレベル感を教えてください（自転車に乗る頻度、想定ターゲット層が走ることができる距離、所有する自転車の種類など）</p>	<p>本事業において本県の施設を利用する場合は、施設ごとの通常の利用規定等に基づき利用することとなります。</p> <p>本事業における初心者については、自転車に全く乗らない方から、自転車を通勤や通学、買い物等の移動手段として利用している方を想定しています。また、こうした方が走行できる距離は10～30km程度、所有する自転車は軽快車を想定しています。</p>
仕様書【プロポーザル用】 4 (1) -アについて	SNSでの情報発信は、本事業専用のアカウントの開設が必要でしょうか。それとも、受託者が運用する既存アカウントで発信するなどの手法でも問題ございませんでしょうか。	本事業におけるSNSによる情報発信については、事業専用のアカウントではなく、受託者が運用する既存アカウントを活用する方法でもかまいません。
仕様書【プロポーザル用】 4 (1) -イについて	本イベントへの参加の目標人数などのKPIはありますか。	本事業においては、イベントへの参加目標人数等のKPIは設けていません。
仕様書【プロポーザル用】 4 (2) -アについて	本事業で設定したルートを表示するアプリ等について、任意とはありますが、アプリに求める要件などはありますか？	本事業におけるアプリについては、設定するサイクリング入門ルートを周知し、容易に確認できるようにするためのツールとして想定していますので、そうした内容を踏まえ、アプリを提案願います。